

「海洋都市横浜うみ博 2024」を8月3日・4日に開催します！ ～横浜のうみが驚きと学びに変わる2日間～

将来を担う子どもたちに向けて、「海」の多様な魅力を発信する「海洋都市横浜うみ博 2024」を開催します。市役所アトリウム会場では、昨年より一層拡大した展示ブースエリアやステージプログラムを用意しています。また、大さん橋ふ頭会場では船の乗船や見学が可能となっています。海に関わる研究機関・企業や大学などが、海で活躍する船や生き物・環境などについて楽しく学べるコンテンツをたくさん用意していますので、夏休みの自由研究の題材にも適しています。みなさま、ぜひ御参加ください。

展示ブース

船のVR操縦体験や、海の生き物を学べる展示、船が浮かぶ仕組みを学べる展示など、楽しく学べるコンテンツが盛りだくさんです。



海の生き物と触れ合える
タッチプール

ワークショップ

海藻万華鏡づくりや、海洋プラスチックごみを使ったオリジナルキーホルダーづくりなど、体験型コンテンツを多数用意しています。



海洋プラスチックごみを使った
オリジナルキーホルダーづくり

ステージプログラム

鈴木香里武※さんに海の魅力を語ってもらうスペシャルトークショーがあります。



※タモ網だけを使い、漁港の足元で稚魚&幼魚を探す“岸壁幼魚採集家”

船の展示・乗船体験

自動車専用船、タグボートの見学・乗船体験などができます。市役所と大さん橋ふ頭の間を結ぶフェリーが運航されます。



自動車専用船
(大さん橋ふ頭会場)



2会場を結ぶ
無料フェリー

1 開催概要 ※詳細は添付のリーフレットをご参照ください

日時：2024年8月3日（土）10時～17時
4日（日）10時～16時

会場：大さん橋ふ頭（中区海岸通1-1-4）

横浜市役所アトリウム（中区本町6丁目50番地の10）

主催：海洋都市横浜うみ協議会

共催：横浜市

参加費：無料

H P：うみ博 2024 特設ホームページ

URL <https://umihaku.jp> 「うみ博 2024」検索



※海洋都市横浜うみ博は日本財団「海と日本 PROJECT」の一環で実施しています。

2 事前申込みについて

各プログラム、船内見学会（自動車専用船・タグボート）の事前申込みは「海洋都市横浜うみ博 2024 特設ホームページ」から受け付けています。

申込期間：7月15日（月）～7月22日（月）

申込 URL：<https://umihaku.jp>

※事前申込みの当選は先着順もしくは抽選で決まります。当選結果は開催の1週間前を目安にメールでお知らせします。

3 イベント内容のお問い合わせ先

海洋都市横浜うみ博 2024 うみ博運営事務局 umi-haku@actindi.net

参考 海洋都市横浜うみ協議会の概要

横浜市では、「開港都市」とともに「海洋都市」を掲げ、海洋に関する企業・団体で構成する「海洋都市横浜うみ協議会（※下記参照）」を中心に、都市の新たな魅力づくりを進めています。

協議会参加企業・団体（順不同）：【31 団体】

（国研）海洋研究開発機構、（国研）水産研究・教育機構、（国研）海上・港湾・航空技術研究所、（独）海技教育機構、横浜国立大学、東京海洋大学、横浜市立大学、神奈川大学、東京大学生産技術研究所、（一財）エンジニアリング協会、（一社）海洋産業研究・振興協会、（一社）日本船用工業会、（一社）日本プロジェクト産業協議会、（一社）次世代センサ協議会、（一社）横浜港振興協会、東亜建設工業（株）、横浜港埠頭（株）、（株）横浜八景島、日本郵船（株）、三菱重工業（株）、ジャパン マリンユナイテッド（株）、五洋建設（株）、（株）シーバルーン、（一社）日本水中ドローン協会、アクトインディ（株）、（株）横浜工作所、インフォーマ マーケッツ ジャパン（株）、内閣府総合海洋政策推進事務局、関東地方整備局（国土交通省）、関東運輸局（国土交通省）、横浜市（順不同）

お問合せ先
政策経営局経営戦略課 担当課長 中村 大和 Tel 045-671-3124